

地域コミュニティ活動交付金活用事業

土石災害にもきをつけよう

大雨台風の被害は“洪水”だけじゃない!!

土石災害って?どんな災害?
土石災害には種類があります!!

土石流

山の土砂や石が雨によって一気におし流れる



がけ崩れ

急激に斜面が崩れ落ちる



地すべり

土地がゆっくり下方向にすべる



本郷急傾斜地マップ

オレンジ色で囲まれた範囲(土石災害警戒区域)

は、「土石災害のおそれがある区域」

赤色で囲まれた範囲(土石災害特別警戒区域)

は、「建物破壊され、住民に大きな災害が生じるおそれがある区域」

※土石災害警戒区域にお住まいの方は、大雨のときには警戒避難が必要となりますので、注意して下さい。
※また、土石災害警戒区域以外の箇所でも土石災害の発生する可能性がありますので、自分の住んでいる家の周辺の斜面や溪流、避難場所などをよく確認しましょう。

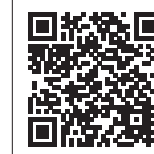
土石災害に備える。

ハザードマップの確認

土石災害の恐れがある地区にお住まいや、勤務先などある場合は避難経路や避難場所を確認しましょう。

市ホームページ
「トップページ」>「くらし・手続き」
>「消防・防災」>「防災マップ」
スマートフォン用HP▶

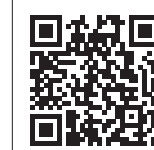
https://www.city.miyazaki.miyazaki.jp/life/fire_department/hazard_map/



情報を確認

雨が降り出したら、様々な情報が出されます。まずは、普段から宮崎市の防災メールを登録しておきましょう。また、気象庁の「キキクル」の活用のおすすめです。

宮崎地方気象台
<https://www.data.jma.go.jp/miyazaki/>
スマートフォン用HP▶



豪雨になる前に避難

土石災害から命を守るには、その場から離れることです。明るい間に、雨が小降りの間に避難しましょう。

避難所開設状況

緊急避難所の開設情報を掲載しています。

市ホームページ「トップページ」
>「くらし・手続き」
>「消防・防災」
>「避難所開設情報」
>「避難所開設状況」
スマートフォン用HP▶



警戒レベル3で避難!

警戒レベル

1 早期注意情報

2 大雨・洪水・高潮注意報

3 高齢者等避難

4 避難指示 警戒レベル4までに必ず避難!

5 緊急避難確保

小さなお子様を抱えての避難には時間がかかります。自宅がハザードマップで土石災害警戒区域に指定されている場合は、雨が降る前に避難しておきましょう。



連絡方法を確認しておこう



いざ避難となった時、時間帯によっては家族がバラバラな場所にいる場合もあります。そんな時の連絡方法を確認しておきましょう。

安否確認の方法を決めよう

災害時は電話が使えなくなります
災害が発生した時被災地への通信が増えるため、
繋がりにくい状況に提供されるのが
「声の伝言板・災害伝言ダイヤル 171」です。

使い方はカンタン!
「171」にアクセスし、ガイダンスに従って、伝言の録音・再生を行います。
覚え方は い ない・い ない
171・171

練習してみよう! (体験利用日)
●毎月1日、15日 0:00~24:00
●正月三が日 (1月1日 0:00~1月3日 24:00)
●防災週間 (8月30日 9:00~9月5日 17:00)
●災害とボランティア週間 (1月15日 9:00~1月21日 17:00)

連絡先メモ

TEL	TEL
TEL	TEL